

第2回沼南近隣センター整備検討会 会議録

日時

令和7年11月22日(土)午前10時から12時まで

場所

沼南庁舎 大会議室

参加者

検討委員 11名

- ・風早北部地域ふるさと協議会 4名
- ・ひまわりプラザ利用者団体連絡会 2名
- ・大島田区, 風早中学校 PTA, 風早北部小学校 PTA, 大津ヶ丘第一小学校 PTA, 大津ヶ丘第二小学校 PTA 各1名

事務局 8名

- ・市民生活部長, 同次長他

傍聴者 9名

議事概要

1 開会

2 市(事務局)説明

- (1)検討会の今後の進め方, スケジュールについて
- (2)ニーズ調査について

市(事務局)から当日資料に基づき説明

3 協議

風早北部地域ふるさと協議会長を座長として協議を進行

①アンケートの手法について

- ・アンケート収集方法がオンラインということだが, 紙媒体でのアンケート回答も認めていただきたい。
- ・小中学校へは sigfy(シグフィー)での情報発信と併せて, 学校へ依頼し

てお便りを配布したらいかがか。

・小中学生は、生徒ひとり一人に情報端末が配備されている。その端末にアンケートフォームを送り、回答していただくのはいかがか。小学校中学年くらいからは、答えられることも多くなると思うので、子ども向けのアンケートも考えてもよいのではないか。

・アンケート調査対象が風早北部地域住民や利用者となっているが、ひまわりプラザ同様、ホール等が整備された場合は全市的に利用者が集まると思う。アンケート調査対象者は限定しない方がよいのではないか。

・紙のアンケートは集計に時間がかかることを踏まえ、紙とオンラインで回答期限に差を設けてもよいのではないか。

(市)

・アンケートの回答方法は、集計等の作業効率も踏まえ、オンラインとしていた。紙媒体でのアンケートも行う方向で調整する。

・sigfy(シグフィー)での情報発信を検討するとともに、地域内の各小中学校にも相談し、より多くのかたの目に留まるような周知に努めていく。

・アンケート調査対象については、風早北部地域住民と利用者を基本とするが、どの地域のかたでも回答できるように環境を整える。

②アンケートの内容について

・利用目的について、部屋を借りる利用者(主催者)の目線だけでなく、参加者の目線(「演奏会を見にいく」・「読書をする」等)も必要。子どもたちが部屋を借りることは無いだろう。

・旧ひまわりプラザの利用者に対する満足度調査という視点も必要。今までではこういう使われ方をしていたがどう思うかや、これまでに近隣センターを月何回利用(主催・参加)していたか等の利用状況について聞く項目があつてもよい。

・旧ひまわりプラザの特徴は大きなホールがあったこと。アンケートには独立項目として、同等規模の大きなホールが必要と思うか、という設問が必要であると思う。

・これまでセンターを利用したことの無いかたへの意見を伺うことも大事だと思う。それが、これからニーズに繋がるのではないか。

・アンケートフォームにおいて、何のためにアンケートをとるのか、アンケート

の実施目的を明記すべきである。

・センターを利用する目的について聞く項目があると良いと思う。本を借りたいのか、勉強をしたいのか、それが一人なのか複数人なのか、年代と目的に合わせた施設になれば、もっと生活がいきいきとした楽しいものになると思う。

(座長)いただいた御意見を取り入れ、事務局において、アンケート実施に向けた準備を進めてほしい。

(市) いただいた御意見をもとに、アンケート案を再編し、委員の皆様に共有した後、アンケートを開始することとする。

4 その他

(市) 次回検討会を1月24日（土）に開催する。次回検討会では、アンケート集計結果をお示ししたい。

5 閉会